

## 校長室から

### 「ボランティアのころ」

梅雨明けが宣言されたかと思うと、熱中症を案じる猛烈な暑さの夏がやってきました。このうだるような暑さの中、生徒たちは勉強に部活動に本当によく頑張っていると思います。

前回のこの便りの中でも触れましたが、3年生にとって最後の中体連の大会は、今週の週末から始まります。保護者のみなさまの熱い声援を心からお願いいたします。また、吹奏楽や合唱のコンクールさらには茶道部の学生茶会など、子どもたちが精一杯取り組んできた学習の成果を発表する機会もこれからです。まさに生徒たちが、熱く燃える季節がやってきました。

さて、7月12日に、3年生を対象に国際理解教育の一環として、カー・バン・トランさんをお迎えして講演会を開きました。トランさんはベトナムからお越しで、現地で学校建設に尽力されている方です。この講演会には、NPO 法人アジア教育友好協会から本校の卒業生でもある谷川さんをはじめスタッフの方々も同行されました。谷川さんやトランさんからは、ベトナム戦争での悲しい歴史をお聞きするとともに、郷里のベトナムのために学校建設に携わっておられる現状を報告していただきました。谷川さんは、定年後に、何か世の中のためにまだやるべきことがあると感じ、一大決心をしてアジアの国々に学校を建てることに情熱を傾けられておられます。

私は今年、ボランティア活動を生徒たちに大いに勧めています。その理由は、生徒たちが少しでも世の中のために自分は役立っているという、「自己有用感」というようなものを感じてほしいからです。自己有用感とは人間が生きていく上でとても大切なもので、人間としての誇りや自信を生み出す源になると考えています。

今回の講演会は、生徒たちにどう映ったのでしょうか。生徒たちのところに、トランさんや先輩の谷川さんのように、世のため、人のために生きるという生き方があるということが刻まれるとともに、自分自身のこれからの生き方の参考にしてくれたならば嬉しいことです。

会の最後に、生徒代表の男子生徒が、英語で堂々とお礼のスピーチを行いました。大変立派でした。きっと彼の自信にもつながったことでしょう。生徒たちが、ボランティアをはじめ海外での経験や地域での様々な活動への参加などを通して、広く社会と触れあって人間としての幅を広げていってくれることをいつも願っています。

1学期も残りあとわずかです。学校でも熱中症には十分気を配ってまいります。みなさまどうぞご自愛ください。

平成23年7月13日

\*次のページにこの講演会の生徒の感想をいくつか載せました。みんなしっかりと聞いて自分のものにしてけていることが分かりました。読んでみてください。



日本で、世界で活躍する日は近い！  
(長崎への修学旅行で撮影した坂本龍馬の像)

## 【 生徒の感想から 】

私が今日、話を聞いて感動したのは、3月11日の東北大震災の支援の話です。ベトナムはそんなに豊かな国でないのに、日本国民のために朝ご飯を抜いたり、お菓子を我慢して募金してくれているなんて、本当にやさしい人達だなと思います。国の貧富とかそんなことよりも、心の中にある優しさや思いやりが大切です。私もベトナムのみなさんを見習っていきたいです。ベトナムのみなさんへ、そのやさしい心を持ち続けてください。

(3年女子)

ベトナム戦争というのはとても悲惨だと社会科で学びました。安全に暮らせないのが考えられないなあと思いました。それに、貧しいのに、日本の東北のことを心配して自分を犠牲にしてお金を日本に送ってくれるなんて、とてもありがたいことだし、日本は恵まれていると改めて思った時間でした。Thank you very much. I'll never forget today's things.

(3年女子)

谷川さんたちがベトナムに学校をつくらうとして活動していることを聞いて驚きました。今までにつくった学校が120校ぐらいと聞いて、すごいなあと思いました。ここまでやるには相当の苦労があったんだと思います。僕もこういう気持ちを大切にしたいと思いました。

(3年男子)

この丸岡町に、谷川さんのような世界を回って支援をしているすごい人がいたなんて知りませんでした。トランさんも谷川さんと出会う前から学校を40校も建てていてすごいなあと思いました。谷川さんのように国と国をつなぐ架け橋になれる存在がもっとたくさんいると、世界はひとつになれると思いました。僕も何か関われるといいです。

(3年男子)

僕はベトナム戦争について学校で習いました。枯葉剤を散布したとき、多くの人々がその被害に遭い、現在もなお苦しんでいると聞きます。今日の講演会では祖国を思い、学校を建てたトランさんたちにとっても感動させられました。今後がんばってください。

(3年男子)

トランさんはすごい人だなと思いました。谷口さんといっしょに活動しているなんてカッコいいなあと思いました。谷口さんは私たちの先輩ということでもあこがれました。私も今年、日本で地震があったので、国のために何かやらないといけないなあと思いました。私も世界で活躍する人になりたいです。

(3年女子)

今日の講演会で自分の意志を持つことは、とても大切なことなんだと感じました。ベトナムではとても貧しい生活なのに、日本の被災者の人達に募金をするということに、すごく感激しました。ベトナムと日本は、こういうことを通して仲間だし、味方だと思うので、これからどんどんボランティアをしたいと思います。

(3年男子)

以上、まだまだたくさんの方の生徒がすばらしい言葉で感想を書いています。改めて、子どもの心は素直だなと思います。こういう素直な心をいつまでも失わないでほしいと思います。生徒のみなさん、暑い中、真剣に聞いてくれてほんとうにありがとう。(校長より)